

〇【25年度】第2次大分市国際化推進計画 個別プログラム 実績

目標	基本施策	具体施策	個別プログラム	詳細プログラム	実施状況	優先度	担当部署 (H26年3月現在)	詳細プログラムの具体内容(取組や実施状況など)	詳細プログラムの平成25年度実績
I 「ゆたかに はぐくむ」 — 心豊かに 人を育む									
(1) 国際化を担う人づくり									
1. 学校と地域における人権教育・啓発と国際理解教育(多文化理解教育)の推進									
①	人権教育・啓発の推進	❶	「大分市人権教育・啓発基本計画」の推進	実施中			人権・同和对策課 人権・同和教育課	「大分市人権教育・啓発基本計画」の詳細については下記HPをご参照ください。 http://www.city.oita.jp/www/contents/1124942792500/index.html	人権・同和对策課]文化や国籍の違いによっておこる人権問題について大型啓発ポスターを作成し、本庁舎及び各支所の大型掲示板に掲示(3ヶ月又は6ヶ月間)した。 人権・同和教育課]人権・同和教育推進連絡協議会の会議で年間を通じて各代表者へ外国人に関する人権問題の情報提供を行った。
②	学校教育における国際理解、多文化理解の推進	❶	国際理解教育の推進と充実	実施中	*		教育指導課 国際化推進室	在住外国籍市民、外部講師等による国際理解教育の実施	【教育指導課】留学生との交流を実施した。 APU(県主催:野津原東部小、荏原小、竹中小、長浜小 学校独自:判田小、上野ヶ丘中) 武漢実験外国語学校教員(福岡中、荷揚町小) 車いすマラソン選手との交流(県主催:南大分小、鶴崎小) 【国際化推進室】小学校第5・6学年を対象とする青少年国際理解推進事業2件を実施した。
		❷	地域の歴史、文化・伝統を大切にす教育の充実	実施中			教育指導課	授業に外部講師を招き、我が国の歴史・文化・伝統についての教育を行う	地域ボランティアを活用し、小学校では昔の遊び・くらし体験、地域の祭りや歴史調べ等を実施し、中学校では地域の歴史や文化等の調べ学習を実施するとともに地域行事に参加した。 ※生き生き学習サポート事業での外部講師派遣:39校77回
③	生涯学習における国際理解、多文化理解の推進	❶	国際理解・多文化理解教室の推進	実施中	*		市民協働推進課 生涯学習課 国際化推進室 福祉保健課	公民館等において各種教室を実施	【市民協働推進課】国際理解・多文化理解に関する講座を8講座実施した。 【生涯学習課】エスベランサ・コレジオの授業の中で国際理解・多文化理解に関する内容の講座を2講座実施した。 【国際化推進室】国際理解・多文化共生に関する講座5件、講座を26講座実施した。 【福祉保健課】中国残留邦人等とその同僚家族に対し、身近な地域で日本語教室を毎月2回開催し、日本語学習を支援した。また、料理会を2ヶ月に1回開催し、料理を通して中国残留邦人等と地域住民の交流を促進した。
		❷	国際協力経験者等の活用	実施中	*		国際化推進室	おおい国際協力啓発月間事業において「青年海外協力隊員体験報告会&食文化体験」等を実施【構想】学校や地域にて、国際協力経験者が講師として講座等を行う。(おおい国際協カマエストロ等)	「おおい国際協力啓発月間in2013」において、青年海外協力隊員OB・OGIによる体験報告を実施した。 青年海外協力隊経験者による出前講座実施件数:16件
④	男女共同参画社会の推進	❶	「大分市第2次おおい男女共同参画推進プラン」の推進	実施中			男女共同参画推進室	「大分市第2次おおい男女共同参画推進プラン」の詳細については下記HPをご参照ください。 http://www.city.oita.jp/www/contents/1235448677390/index.html	「大分市第2次おおい男女共同参画推進プラン」の推進において市民の国際意識を醸成するため、各担当課により多文化共生及び国際交流に関する事業が17件実施された。
⑤	障害者参画社会の推進	❶	「第二期大分市障害者計画」の推進	実施中			障害福祉課	「第三期大分市障害者計画」の詳細については下記HPをご参照ください。 http://www.city.oita.lg.jp/www/contents/1212392620593/index.html⇒未定	「第33回大分国際車いすマラソン大会」を大分県等と共催で開催し、海外から47名の参加者を迎え、多くのボランティア等の協力を得て大会を実施した。
2. 青少年による国際交流の促進									
①	小・中学生等の国際交流促進	❶	姉妹校・友好校活動	実施中			教育指導課 国際化推進室	各校、姉妹校・友好校活動を実施中 姉妹校・友好校の学生等が来市した際には学校交流を行う	オーストラリア・ウィッカム小学校とのビデオレター及び書きによる交流を行った。(明野西小) オーステン・ラサ高校との手紙の交流を行った。(岩田高校) 韓国ソウル市内の学校と絵画による交流を行った。(判田小)
		❷	環境ポスター展など作品交換	実施中			環境対策課 国際化推進室	姉妹・友好都市や交流促進都市から児童の環境ポスター作品を集め、「大分市環境展」会場やコンパルホールに展示	武漢市の生徒が描いた環境ポスター24作品を「大分市環境展」会場およびコンパルホールに展示した。 韓国ソウル市内の学校と絵画による交流を行った。(判田小)
		❸	児童等の国際交流機会の拡大	実施中	*		市民協働推進課 生涯学習課 国際化推進室 教育指導課	公民館等において各種教室やイベントを実施 武漢実験外国語学校の生徒と本市中学生の相互訪問による交流	【市民協働推進課】国際交流に関する講座を8講座実施した。 【生涯学習課】実施なし 【国際化推進室】小学校第5・6学年を対象とする青少年国際理解推進事業2件を実施した。 【教育指導課】武漢実験外国語学校の生徒の受入れ及び交流(福岡中)平成24年度に交流した武漢外国語実験学校生徒との交流(上野ヶ丘中)
②	青少年の国際交流促進	❶	専門分野における短期留学助成	実施中			国際化推進室	大分市地球市民・夢アクティブ21助成事業「市民提案型国際キャリアアップ事業」を実施(H18年度～)	青少年による実績なし
3. 外国語による意思疎通(コミュニケーション)能力の向上と複数外国語の習得機会拡大									
①	就学児童等の語学学習の充実	❶	ALT(外国語指導助手)の活用	実施中			教育指導課	小学校第5・6学年の外国語活動及び中学校の英語科においてALTを活用	小学校第5・6学年の外国語活動及び中学校の英語科において15名のALTを活用している。 国際化推進室実施の青少年国際理解推進事業にALTを派遣した。
		❷	語学体験事業	実施中	*		国際化推進室 市民協働推進課 生涯学習課	外国語を学ぶ楽しさと異文化に対する関心を育むことを目的とする体験学習型交流イベントを実施 公民館等において各種教室を実施	【国際化推進室】青少年国際理解推進事業2件を実施した。 【市民協働推進課】国際交流に関する講座を8講座実施した。 【生涯学習課】就学児童を対象とした事業の実績なし。
		❸	「生き生き学習サポート事業」の活用	実施中	*		教育指導課	各学校の地域と一体となった多様な学習活動を通して、子どもの学習意欲の喚起や自ら学び自ら考える力をはぐくむため、専門的な知識、技能、技術や豊富な経験を有する学校教育支援員及び各学校独自の人材バンクに登録した外部人材の活用を支援する事業。JICAを団体登録し「国際協力出前講座」を実施。	小学校外国語活動等において、地域在住の日本人講師やネイティブ・スピーカーを活用した。(八幡小、種田小、明治北小、荷揚町小、大道小)
②	生涯学習における語学学習推進	❶	外国語教室(英語・中国語・韓国語等)	実施中	*	市民協働推進課 生涯学習課 国際化推進室 福祉保健課	コンパルホール、ホルトホール大分、公民館、エスベランサコレジオ等において各種教室を実施	【国際化推進室】コンパルホール6講座、ホルトホール大分1講座 【市民協働推進課】公民館1講座 【生涯学習課】エスベランサコレジオ2講座 【福祉保健課】日本語教室1講座	
4. 草の根市民交流に必要な知識、情報の提供やコーディネート機能の拡充									
①	市民活動との連携促進	❶	市民国際交流団体ネットワーク構築	実施中			国際化推進室 市民協働推進課	【国際化推進室】「おおい国際協力啓発月間事業」の実施にあたり国際交流団体等とのネットワークの構築を図る 【市民協働推進課】ライフパルにて市民活動団体情報の紹介、イベント活動報告等を実施	【国際化推進室】「おおい国際協力啓発月間in2013」の実施にあたり32参加団体が担当者会議等を通して国際関係団体同士のネットワークを構築した。 【市民協働推進課】ライフパルにて市民活動団体情報の紹介、イベント活動報告等を実施した。
		❷	庁内の横断的な取組促進	実施中			国際化推進室	随時、産業振興課・農林水産課・福祉保健課・市民課・清掃管理課・環境対策課等、関係部局と横断的な取組を実施(ビジネスチャンス創出事業・JICA草の根技術協力事業・環境ポスター展等)	産業振興課・福祉保健課・市民課・清掃管理課・環境対策課等、関係部局と横断的な取組を実施した。(ビジネスチャンス創出事業・環境ポスター展等)
		❸	NPO、市民活動団体への支援	実施中			市民協働推進課 国際化推進室	【市民協働推進課】ライフパルにて市民活動団体等への支援 【国際化推進室】大分市地球市民・夢アクティブ21事業「国際協力・国際交流活動団体等会場使用料等助成事業」にて、団体の日本語教室会場使用料や教材費、広告費等の助成実施(H18～H23、事業終了)、地球市民・夢アクティブ21助成事業(国際化・国際交流イベント支援事業)の申請団体に対する助成及びサポート(H18～)の実施	【市民協働推進課】各団体の情報紹介やイベント活動報告等の機会を提供した。 【国際化推進室】大分市地球市民・夢アクティブ21事業「国際化・国際交流イベント支援事業」にて、2団体に対して助成し、大分市日中友好協会主催事業、武漢市女流書展等の開催に対してもサポートを行った。また、国際交流WEBを使い広報に関するサポートも行った。
②	ワンストップ国際情報窓口の設置	①	多文化交流拠点の設置	未実施	*		国際化推進室	市民の国際交流、国際理解、国際協力に関する総合窓口として多文化交流拠点を設置するもの	コンパルホール市民図書館の2階部分がホルトホール大分に移転することからの跡地での開設を検討した。この結果、初期投資は抑えられるものの、語学力を構えた人員の配置等、新たな人材を確保する必要があり運営経費がかさむこと、さらに新設施設には、NPO法人が留学生生活支援・交流拠点を整備することが判明し、県の既存施設に含ませて中心市街地に3ヶ所設置する必要性を見極めるため、当分の間、多文化交流拠点整備を見送ることとした。
		②	「大分市国際交流Web」の活用	実施中	*		国際化推進室	大分市国際交流Web(国際化に特化したホームページ)を立ち上げ、大分市役所HPとリンクさせ始動中(H20.5～)	大分市役所HPとリンクする大分市国際交流Webにおいて、英語・中国語・韓国語での情報提供を行った。
③	アジアを中心とした国際化に関する研究、情報の蓄積	❶	大学等との連携強化	実施中			市長室 国際化推進室	県内8大学連携による「国際交流フォーラム」や大分工業高等専門学校主催の「日中水環境フォーラム」等、随時実施	【国際課推進室】大分大学を中心として県内の大学との連携の推進を行った。

目標	基本施策	具体施策	個別プログラム	詳細プログラム	実施状況	優先度	担当部署 (H26年3月現在)	詳細プログラムの具体内容(取組や実施状況など)	詳細プログラムの平成25年度実績
② 在在外国人もふるさとと思えるまちづくり									
1. 外国籍市民にも快適な都市生活空間の整備促進									
① 共生サポート事業(生活情報)	❶	外国語表記ごみ収集カレンダー	実施中	清掃業務課 市民課	外国語表記ごみ収集カレンダー(4カ国語版:英・日・中・韓)を作成し、窓口で配布	外国語表記ごみ収集カレンダー(4カ国語版:英・日・中・韓)を作成し、窓口で配布した。 (B3版 8地区全1,900部)			
		街区表示板張替(ローマ字表記)	実施中	市民協働推進課	街区表示板設置(ローマ字表記)	住居表示の実施時に、外国人にも町名及び街区が判別できるようにローマ字併記の街区表示板を設置した。(街区表示板整備事業分:184枚、整備事業分:136枚)			
		外国語版生活ガイドブック	実施中	国際化推進室	外国語版生活ガイドブック(英・日・中・韓)を大分市国際交流Webにて掲載	外国語版生活ガイドブック(英・日・中・韓)を最新情報に更新し、大分市国際交流Webにて掲載した。			
		ホームページ、広報誌の充実	実施中	*	観光課 広聴広報課 国際化推進室	【観光課】外国語版観光パンフレットの作成 【広聴広報課】外国語版市勢要覧の作成 【国際化推進室】大分市国際交流Webのコンテンツの充実	【観光課】外国語版観光パンフレットを配布した。 【広聴広報課】英語を併記した市勢要覧を1,000部作成し、窓口にて販売した。 【国際化推進室】大分市国際交流Webの情報を最新のものに更新するとともに、医療情報等の新たな情報を追加し、コンテンツの充実を図った。		
② 共生サポート事業(安心生活)	❶	母子保健普及啓発事業(外国語版母子手帳)	実施中	健康課	外国語/日本語併記母子健康手帳(英語版・中国語版・タガログ語版)を販売	外国語/日本語併記母子健康手帳(英語版・中国語版・タガログ語版)を7冊販売した。			
		市営住宅入居	実施中	住宅課	外国人も、日本人と同じ条件で市営住宅入居可能 留学生用市営住宅の推進(現在3戸)※留学生支援	日本人と同じ条件で市営住宅34戸を在在外国人に提供している。大分大学を通して留学生用市営住宅5戸を確保し13人の留学生に提供した。			
		外国籍市民相談窓口の充実(多言語・専門分野別)	未実施	*	国際化推進室	市民の国際交流、国際理解、国際協力に関する総合窓口として多文化交流拠点を設置し、各種情報の提供や各種相談、カウンセリング等を専門的に行う	コンパルホール市民図書館の2階部分がホルトホール大分に移転することからこの跡地での開設を検討した。この結果、初期投資は抑えられるものの、語学力を備えた人員の配置等、新たな人材を確保する必要があると見込まれること。さらに新施設には、NPO法人が留学生生活支援・交流拠点を整備することが判明し、県の既存施設に合わせて中心市街地に3ヶ所設置する必要性を見極めるため、当分の間、多文化交流拠点整備を見送ることとした。		
		災害時緊急体制の確立と防災指導の充実	実施中	*	消防局予防課 防災危機管理課 国際化推進室	防災訓練・指導の実施 【構想】災害時緊急体制の確立 【国際化推進室】多言語防災ガイドの配布	【消防局予防課】各地域毎に外国人農業実習生・留学生を対象とする防災訓練・指導を実施した。 【防災危機管理課】自主防災組織の訓練に参加を促した。 【国際化推進室】多言語防災ガイド(日・英・中・ハングル文字)及び日本語とローマ字を併記した避難所マップを各大学を通して配布した。		
③ 共生サポート事業(学習環境)	❶	外国人の子どもに対する就学支援	実施中	教育指導課	学校における日本語指導や学校生活への適応指導の実施	翻訳機の貸与9台(頌田中、上野ヶ丘中、明野中、原川中、春日町小、下郡小、明野北小、高田小、別保小)			
		海外からの一時帰国児童生徒の体験入学	実施中	教育企画課	体験入学の受付	海外からの一時帰国で、本市に滞在している児童生徒及び短期滞在の外国人等36名に対し、小・中学校における体験入学を実施した。			
		日本語指導が必要な児童生徒への支援	実施中	教育指導課	特別支援等教育活動サポート事業による補助教員の配置 「まなびんぐサポート事業」による学生サポーターの活用	「まなびんぐサポート事業」による学生サポーターについては、活用実績なし。 大分市地球市民・夢アクティブ21助成事業により日本語指導が必要な児童生徒への支援を行う「大分人権教育ワークショップ研究会」へ助成を行った。			
		日本語学習機会の拡大(NPO等協働)	実施中	*	国際化推進室 福祉保健課	【国際化推進室】大分市地球市民・夢アクティブ21事業「国際協力・国際交流活動団体等会場使用料等助成事業」にて、団体の日本語教室会場使用料や教材費、広告費等の助成実施(H18～H23:事業終了) 【福祉保健課】帰国者家族への日本語教室の実施	【国際化推進室】日本語教室参加希望者の問い合わせに対し、実施団体の紹介を行った。 【福祉保健課】中国残留邦人等とその同姓家族に対し、身近な地域で日本語教室を毎月2回開催し、日本語学習を支援した。		
		日本文化、地域文化理解の推進(NPO等協働)	実施中	市民協働推進課 生涯学習課 福祉保健課	公民館等で各種教室実施	【市民協働推進課】日本文化、地域文化理解に関する講座を27講座実施した。 【生涯学習課】実績なし 【福祉保健課】料理会を2ヶ月に1回開催し、料理を通して中国残留邦人等と地域住民の交流を促進した。			
④ 共生サポート事業(まちづくり)	❶	外国籍市民の各種委員会への参画推進	未実施	国際化推進室	「大分地域留学生交流推進会議」やおおいだ都心まちづくり会議」等への外国籍市民の参画	実績なし			
		ボランティア、地域活動への参加推進	実施中	市民協働推進課 住宅課	【市民協働推進課】日本一きれいなまちづくり運動等への参加推進 【住宅課】市営住宅入居者に対して、地域活動への参加促進	【市民協働推進課】市民協働の取り組みとして「市民いっせいごみ拾い」や「1日道路河川愛護デー」等の事業に外国人を含む市民に広く参加を呼びかけた。 【住宅課】市営住宅入居者に対して、地域活動への参加を促進した。			
		外国籍市民の意見が届きやすい環境づくり	未実施	*	広聴広報課 国際化推進室	外国語による市への意見受付の情報発信	【広聴広報課】市内在住等の外国人の意見が届きやすい環境をつくるため、英語を表記した「市長へひとこと」を設置。 【国際化推進室】多言語(日・英・中)で意見受付ができるよう、大分市国際交流Web上に連絡先を掲載している。		
2. 留学生就学支援の促進									
① 共生サポート事業(留学生)	❶	大分文化の紹介、日本語教室の開催促進	実施中	*	国際化推進室	大分市地球市民・夢アクティブ21事業「留学生里親交流サポート事業」実施。里親が留学生に大分文化を紹介 大分市地球市民・夢アクティブ21事業「国際協力・国際交流活動団体等会場使用料等助成事業」にて、団体の日本語教室会場使用料や教材費、広告費等の助成実施(H18～H23:事業終了)	大分市地球市民・夢アクティブ21事業「留学生里親交流サポート事業」実施。里親が留学生に大分文化を紹介した。(留学生10名、里親10家族が参加)		
		企業と留学生の交流機会提供	実施中	産業振興課	友好都市間交流ビジネスチャンス創出事業の中で企業への中国人留学生のインターンシップ受入れを推奨	NPO法人大学コンソーシアムおおいだが企業と留学生との交流会を実施した。			
		留学生用市営住宅の利用	実施中	住宅課	留学生用市営住宅の推進	大分大学を通して入居案内を行い、留学生用市営住宅5戸を13人の留学生に提供した。			
		リユース事業の促進	実施中	国際化推進室	NPO法人 大学コンソーシアムおおいだにて、※「リユース物品提供」実施中 ※一般家庭や企業で不要となった家電製品や家具等を無料で提供してもらい、留学生に提供する。(送料は実費)	NPO法人大学コンソーシアムおおいだが、県内の企業等から家電製品や家具等の譲り受け、留学生に提供した。			
3. 外国籍市民との交流機会拡大									
① 共生サポート事業(交流)	❶	在在外国籍市民による多文化理解教室	実施中	*	市民協働推進課 生涯学習課 国際化推進室	公民館の教室講座等で実施 市民からの要望等によって実施	【市民協働推進課】在在外国籍市民による多文化理解教室を7講座実施した。 【生涯学習課】実績なし 【国際化推進室】国際交流囃子職員による講演を行った。		
		国際交流の集い	実施中	国際化推進室	地球市民・夢アクティブ21助成事業(国際化・国際交流イベント支援事業)の申請団体への助成及びサポート ※「国際交流の集い」とは、過去に当助成事業を活用して実施されたもので、留学生が中心となった実行委員会が自国の食文化や芸能文化等を紹介する国際交流イベントを企画、実施したもの。このような交流イベントに対するサポートを実施するもの	地球市民・夢アクティブ21助成事業において海外の大学に通う学生と日本人による交流会や日本文化体験についてサポートを行った。			
		生活、イベント情報の提供	実施中	*	国際化推進室	大分市国際交流Webを通じて実施	大分市国際交流Webを通じて実施した。		
		まちづくり、地域活動への参加推進	実施中	国際化推進室	外国籍市民の地域活力への参加率増加をめざす 「大分市国際化推進計画策定委員会」、「大分都心まちづくり会議」など各種委員会に外国籍市民の委員参加を推進	大学や国際関係団体等を通して外国籍市民へ「おおいだ国際協力啓発月間in2013」への参加を促進した。			
		スポーツ交流	実施中	障害福祉課 国際化推進室	大分国際車いすマラソン大会を通じての障がいのある人の国際交流の推進	大分国際車いすマラソン大会に、武漢市から選手1名、監督1名、オーステン市から選手1名を招聘。招聘選手は大会や交歓の夕べに参加し、大分市民との交流を深めた。 おおいだスポーツ広場2013、プロスポーツふれあい促進事業において、市内のプロスポーツ球団所属の外国人選手との交流の機会を設けた。			

目標	基本施策	具体施策	個別プログラム	詳細プログラム	実施状況	優先度	担当部署 (H26年3月現在)	詳細プログラムの具体内容(取組や実施状況など)	詳細プログラムの平成25年度実績
				⑥ 里親制度	実施中		国際化推進室	地球市民・夢アクティブ21「留学生里親交流サポート事業」実施	地球市民・夢アクティブ21「留学生里親交流サポート事業」実施。留学生10名及び里親10家族が互いに交流を深めた。
③ おもてなしの心に満ちた市民の国際交流									
1. 「日本一きれいなまちづくり」運動の啓発・促進									
① 「日本一きれいなまちづくり」運動の啓発・促進									
			①	① 外国語版ごみ収集カレンダー	実施中		市民課 清掃業務課	外国語表記ごみ収集カレンダー(4カ国語版:英・日・中・ハングル)を作成し、窓口で配布する。	外国語表記ごみ収集カレンダー(4カ国語版:英・日・中・ハングル)を作成し、窓口で配布した。 (B3版 8地区全1,900部)
				② 地域・職域美化促進	実施中		市民協働推進課 環境対策課	ボランティアのごみ拾い運動への参加促進	第9回市民いっせいごみ拾いに市民約10万人が参加し、美化活動に取り組んだ。
				③ ボランティア、地域活動への参加促進	実施中		市民協働推進課	「日本一きれいなまちづくり推進委員会」を設置し、「きれいなしようえおいた推進事業」や「ボイ捨て防止」啓発活動等「日本一きれいなまちづくり」に関連する各種事業を推進	「日本一きれいなまちづくり推進委員会」を設置し、「市民いっせいごみ拾い」や「1日道路河川愛護デー」等の事業を推進した。
				④ 環境会議	実施中		環境対策課	「地球温暖化対策おいた市民会議」「おいた市民環境大学」などを開催	「地球温暖化対策おいた市民会議」を4回開催し、省エネチャレンジ等の事業について協議を行った。
				⑤ 4R(リフューズ・リデュース・リユース・リサイクル)運動の推進	実施中		清掃管理課	4R運動の促進 ※4R=リフューズ(refuse 断る(過剰包装など)、リデュース(reduce 廃棄物の発生抑制)、リユース(reuse 再利用)、リサイクル(recycle 再生利用、資源化)を示す	4R運動を推進した。
2. 外国籍市民を含む市民、団体と行政とのパートナーシップによる受入促進									
① 外国籍市民を含む市民、団体と行政とのパートナーシップによる受入促進									
			①	① 市内観光コース情報提供	実施中		観光課	観光パンフレット4カ国(日・英・中・韓)を作成 観光ガイド4カ国(日・英・中・韓)を作成 大分市観光協会HPにて「歩くほど美味しくなる街大分市」を4カ国語で紹介	市観光協会のHPでの英語、中国語、韓国語による情報提供を行った。 英語、中国語、韓国語で表記した観光パンフレットを国際交流会館等に設置した。
				② 受入情報、ホームステイ手法等のアドバイス	実施中		国際化推進室	必要に応じて説明会等実施	(6月)武漢実験外国語学校の生徒3名・教員1名を碩田中学校が受け入れ、体験入学やホームステイ等を行うにあたり、保護者向け説明会を実施した。 (3月)碩田中学校が生徒3名・教員1名を武漢実験外国語学校に派遣し、体験入学やホームステイ等を行うにあたり、保護者向け説明会を実施した。
				③ 多文化交流拠点の活用	未実施	*	国際化推進室	市民の国際交流、国際理解、国際協力に関する総合窓口として多文化交流拠点を設置するもの	コンパルホール市民図書館の2階部分がホテルホール大分に移転することからこの跡地での開設を検討した。この結果、初期投資は抑えられるものの、語学力を備えた人員の配置等、新たな人材を確保する必要があり運営経費がかさむこと。さらに新施設には、NPO法人が留学生生活支援・交流拠点を整備することが判明し、県の既存施設に合わせて中心市街地に3ヶ所設置する必要性を見極めるため、当分の間、多文化交流拠点整備を見送ることとした。
3. 観光施設、交流拠点の美観整備とPR促進									
① 観光拠点の外国語標識整備及びアジアを中心とした海外プロモーションの強化									
			①	① 大分の魅力・情報発信	実施中		観光課	観光パンフレット4カ国(日・英・中・韓)を作成 観光ガイド4カ国(日・英・中・韓)を作成 大分市観光協会HPにて「歩くほど美味しくなる街大分市」を4カ国語で紹介	市観光協会のHPでの英語、中国語、韓国語による情報発信を行った。 英語、中国語、韓国語で表記した観光パンフレットを配布した。
				② ユニバーサルデザインの導入	実施中		観光課	トイレマーク等絵文字標記の導入	実施中
				③ PR用語の統一	実施中		国際化推進室	各課で出された英語を用いた文書に関して、国際化推進室でチェックし統一を図る	各課で出された英語を用いた文書に関して、国際化推進室でチェックし統一を図った。
				④ 海外からのテレビ番組等の誘致	実施中		観光課	海外からの映画テレビ番組等の誘致	中国長江日報(新聞社)の記者が大分市と武漢市の交流についての取材のため来市した。(国際化推進室)
II 「ふかめて たかめる」 — 交流を深めて 魅力を高める									
(1) 外国人能力、外国都市活力の活用									
1. 外国籍市民の能力の活用促進									
① 留学生の活用									
			①	① 留学生等の就職に関する支援	実施中		産業振興課	企業が海外への事業展開等の諸課題に対して、留学生等の外国人材を活用することに向けた中小企業支援講座を実施	NPO法人大学コンソーシアム大分が企業と留学生との交流会へ協力した。
				② 留学生アクティブネットワークの活用	実施中		★複数課 (国際化推進室)	大学コンソーシアムおいたが「おいた留学生人材情報バンク」を開設 大分市としては、H21年に開催した産業交流見本市の通訳業務等で活用	実績なし
② その他外国籍市民の活用									
			①	① 各種多文化理解教室	実施中		市民協働推進課 国際化推進室	公民館等にて外国籍市民を講師とした各種多文化理解教室を実施	【市民協働推進課】各種多文化理解に関する講座を8講座実施した。 【国際化推進室】各種多文化理解に関する講座を1講座実施した。
				② 各種ボランティア活動のサポート	実施中		市民協働推進課	外国籍市民に特化したものではないが、「大分市人材バンク」という、市民活動への助言・手助けをしてくれる人やボランティア団体などを探すときに活用できるシステムあり そのほか、ボランティア団体を探す際には、市民協働推進課やライフバルにて随時相談を受け付け	「大分市人材バンク」システムを稼働している。また、ボランティア団体を探す際には市民協働推進課やライフバルにて相談を受けた。
				③ 外国籍市民の自治会等への参加促進	実施中		市民協働推進課	外国籍市民の自治会等地域活動への参加を促進	自治会サポートプランの推進により、加入促進の支援等に取り組んだ。
				④ 外国籍市民の各種委員会等への参画推進	実施中		★複数課 (国際化推進室)	「大分地域留学生交流推進会議」「おいた都心まちづくり会議」等への外国籍市民の参画	実績なし
				⑤ 海外観光客誘致PR事業の推進	実施中		観光課	外国籍市民の能力を活用し、海外向けに大分市への観光を誘致するDVD等を作成、配布	実績なし
				⑥ 「大分市国際交流Web」を活用したPRの場の提供	実施中		国際化推進室	大分市国際交流Webを利用し、外国籍市民が自国の紹介や外国籍市民から見た大分について発表する機会を提供	「大分市国際交流Web」に外国籍市民が開催する教室講座などの情報を掲載し、PRの場を提供した。
2. 姉妹・友好都市の長所、活力の活用促進									
① WIN-WIN関係の構築									
			①	① 友好都市間交流ビジネスチャンス創出事業	実施中	*	産業振興課	武漢市で開催される博覧会等への出展支援や経済ミッション団の派遣等 H15年から毎年、友好都市間交流ビジネスチャンス創出事業訪問団を派遣 H21年に大分市武漢市友好都市締結30周年記念産業交流見本市を実施 H21、22年に大分フェアin武漢を実施 H22年に大分市環境ビジネス・観光プレゼンテーションを武漢市にて開催	「おいた製品等海外ビジネス促進協議会」への負担金支出等により、武漢市におけるアンテナショップ開設への支援や中国におけるおいた地域ブランドマーク「O-BRAND」の商標権を取得した。
				※WIN-WIN関係とは双方が満足しメリットがある形態のこと			産業振興課 農林水産課	「大分市農政部(現農工農政課)と武漢市農業局の農業交流に関する備忘録」(H20年交換)に基づき交流を実施 JICA章の根技術協力事業を活用し、武漢市の農業振興に資する協力事業を実施(H21～23年度)プロジェクト名:都市型近代農業及び農業政策アクションプラン策定支援事業	【産業振興課】実績なし 【農林水産課・国際化推進室】大分温室協同組合と武漢市の農業実習生の交流サポート、武漢市へ水耕セリの種の生産の技術協力

目標	基本施策	具体施策	個別プログラム	詳細プログラム	実施状況	優先度	担当部署 (H26年3月現在)	詳細プログラムの具体内容(取組や実施状況など)	詳細プログラムの平成25年度実績
			② 姉妹・友好都市情報ステーション	① 姉妹・友好都市情報の収集・提供	実施中		国際化推進室	H18年に大分市武漢事務所を開設。以来、両市の情報の発信を業務の一部として実施 アペイロ市、オースティン市の担当者と緊密に連絡を取り合い情報を交換 大分市国際交流Webにて姉妹友好都市情報を市民向けに提供	大分市武漢事務所を通して両市の情報発信を業務の一部として実施した。 オースティン市に関する情報をインターネットで収集し蓄積した。 大分市国際交流Webにて姉妹友好都市情報を市民向けに提供した。
				③ 姉妹・友好校交流の促進	実施中		教育指導課 国際化推進室	小学校3組、中学校3組、高校1組、(短期)大学のべ5組姉妹結核 【小学校】住吉小一武昌美談小(S54) 西の台小一元路小(H4) 森岡小一育才第一小学校(H4) 【中学校】明野中一外国語学校(S55) 大分西中一第六中学校(H7) 【高校】城南学園福徳学院高等学校一第二商業学校(H3) 【大学】日本文理大学一中南民族大学(H16) 大分県立芸術短期大学一江漢大学(H21) 大分大学一華中科技大学(S60)	【教育指導課】実績なし 【国際化推進室】 【高校】 ・城南学園福徳学院高等学校一第二商業学校(H3)・・・城南学園福徳学院高等学校が武漢商業服務学院関係者 名を受け入れ、交流に関する協議を行った。 【大学】 ・日本文理大学一中南民族大学(H16)・・・日本文理大学が実施する短期日本語研修プログラムに参加する中南民族大学研修生 名と引率教師1名を受け入れた。 ・大分大学一華中科技大学(S60)、江漢大学(S64)、中南财经政法大学・・・大分大学が短期交換留学生を各大学から受け入れた。
				④ 姉妹・友好都市間文化・スポーツイベント交流の促進	実施中		★複数課 (国際化推進室)	本市の姉妹・友好都市間の文化・スポーツイベント等の交流を促進	オースティン市で開催される世界最大級の音楽イベント「サウス・バイ・サウスウェスト」に出演経験のあるオースティン市出身ミュージシャン1名が「おおいた夢色音楽祭」に出演して演奏を披露した。 武漢市とは、大分国際車いすマラソンへの選手招待、書道、卓球などの交流を行った。さらに、武漢国際長江横断断泳大会への選手派遣や、武漢市障がい者芸術団の大分公演を行った。
2	文化、芸術、学術、スポーツの振興・魅力発信								
			1. 展示会、発表会、スポーツ大会等の国際交流促進						
			① 各種国際交流イベント支援	① 大分国際車いすマラソン大会	実施中		障害福祉課 国際化推進室	毎年、姉妹・友好都市である、オースティン市、武漢市から選手を招待し、大会への参加サポートを実施	大分国際車いすマラソン大会に、武漢市から選手1名、監督1名、オースティン市から選手1名を招聘しサポートした。招聘選手は大会や交友のタペに参加し、大分市民との交流を深めた。
				② おおいた夢色音楽祭を活用した国際交流の促進	実施中	*	文化国際課	おおいた夢色音楽祭に外国籍市民、海外アーティストが参加	オースティン市で開催される世界最大級の音楽イベント「サウス・バイ・サウスウェスト」に出場経験のあるオースティン市出身ミュージシャン1名が「おおいた夢色音楽祭」に出演して演奏を披露した。
				③ 大銀ドーム等を利用した国際イベントの推進	実施中		★複数課 (国際化推進室)	大銀ドームを利用し、海外チームとの交流試合等の国際イベントを実施	実施なし
				④ 各種国際展示会、発表会の開催	実施中		★複数課 (国際化推進室)	姉妹友好都市中学生環境フォーラムなどの発表会を開催	大分市美術館開催の武漢合同美術展のサポート、大学コンソーシアム大分の留学生による日本語スピーチコンテストの広報による支援を行った。
				⑤ スポーツ交流の促進	実施中		国際化推進室 スポーツ・健康教育課	大分国際車いすマラソンや別府大分毎日マラソン大会等を通じた国際交流を促進	【国際化推進室】武漢市より大分国際車いすマラソンへの選手招待、卓球などの交流を行った。さらに、武漢国際長江横断断泳大会への選手派遣を行った。 【スポーツ・健康教育課】第63回別府大分毎日マラソン大会において海外招待選手およびベースメーカーとして5カ国8名の外国人選手を招き、レース中や表彰式等において交流を深めた。
			2. 人材育成、技量向上に関する活動支援						
			① 人材育成、技量向上活動支援	① 大分をホームタウンとするスポーツチームの外国籍選手によるスポーツ教室の実施	実施中		文化国際課	大分をホームタウンとする、国内トップリーグに属するスポーツチーム等の存在を活かし、外国籍選手が参加する競技指導や地域イベント、学校交流等を促進	大分を本拠地として国内トップクラスのリーグに属する大分トリニータ、大分三好ヴァイセアドラー、バサジィ大分、大分ヒートデビルズの4チームの選手と市民が直接触れ合う地域交流イベント「おおいたスポーツ広場2013」に、外国人選手6人が参加し市民との交流を深めた。
				② 人材育成・強化事業 派遣支援	実施中		国際化推進室	地球市民・夢アクティブ21事業助成メニューに「市民提案型国際キャリアアップ事業」があり、市民の自主的な企画により、国際的能力向上を目的として行われる短期留学を対象に助成(H18年に2名、H19年に4名が利用) 各団体が武漢市に人材を派遣する際に、要望に応じ、国際化推進室の職員が事前レクチャーを実施	大分市地球市民・夢アクティブ21事業「市民提案型国際キャリアアップ事業」にて、インドでアシュタンゴヨガを学ぶ市民1名に助成した。
				③ 人材育成・強化事業 指導者招へい支援	実施中		国際化推進室	地球市民・夢アクティブ21事業「国際化・国際交流イベント支援事業」では、指導者の招へいについても助成の対象となっている	大分市中友好協会が武漢市より卓球のコーチ及び選手を招聘し、大分市内中学校高校生と交流試合及び技術強化を図った。
3	産業振興と新規ビジネスチャンスの創出								
			1. 市内企業の国際化への対応支援						
			① 市内企業への支援	① 留学生等の就職に関する支援	実施中		産業振興課	企業が海外への事業展開等の諸課題に対して、留学生等の外国人人材を活用することに向けた中小企業支援講座を実施	NPO法人大学コンソーシアム大分が企業と留学生との交流会を実施した。
				② 中小企業の国際業務機能向上	実施中		産業振興課	友好都市間交流ビジネスチャンス創出事業の中で実施 企業向けに中国人留学生の能力活用に関するセミナーの実施や「留学生アクティブネット」の活用促進等を実施	おおいた産品等海外ビジネス協議会をサポートし国際業務機能の向上を図った。
				③ 研修生受入事業支援	実施中		国際化推進室	大分市にある機関が海外からの研修生受け入れる際、国際化推進室の職員を派遣し、研修生に対し日本での生活についての研修を実施	市内団体が農業技能実習生を受け入れるにあたり、国際化推進室職員が日本の生活様式・生活習慣・規則などについて研修を実施した。
			② 知的財産	① 関係機関との連携による知的財産関連情報の提供	実施中		産業振興課 商工労政課	JETRO、大分県知的所有権センター、大分県発明協会などの関係機関と適宜連携し提供	【産業振興課】JETROに「おおいた産品等海外ビジネス促進協議会」に支援団体として参画してもらい、関連情報を提供しやすい環境づくりに努めた。おおいた地域ブランドマーク「O-BRAND」の中国における商標権を取得した。 【商工労政課】実績なし
			2. 新規ビジネスチャンスの創出						
			① 新規ビジネスチャンス事業	① 友好都市間交流ビジネスチャンス創出事業	実施中	*	産業振興課	武漢市で開催される博覧会等への出展支援や経済ミッション団の派遣等 H15年から毎年、友好都市間交流ビジネスチャンス創出事業訪問団を派遣 H21年に大分市武漢市友好都市姉妹結30周年記念産業交流見本市を実施 H21、22、23年に大分フェアin武漢を実施 H22年に大分市環境ビジネス・観光プレゼンテーションを武漢市にて開催	「おおいた産品等海外ビジネス促進協議会」への負担金支出等により、武漢市におけるアンテナショップ開設への支援や中国におけるおおいた地域ブランドマーク「O-BRAND」の商標権を取得した。【2013年武漢経済セミナー】を大分市で実施した。
				② 外国籍市民の起業化支援	実施中		産業振興課 商工労政課	特に外国籍市民に特化したものではないが、創業に関する講座、創業相談及び、創業支援施設の貸付を実施	【産業振興課】創業に関する講座を10回開催し延べ381名が参加したが、外国籍市民の参加は無し。創業支援施設の貸付は、平成25年7月20日から外国籍市民が代表を務める企業2社が入居し、創業相談を受けている。 【商工労政課】開業資金など中小企業に対する融資制度を実施。(外国籍市民の利用実績なし)
				③ ベンチャー企業の育成・振興	実施中		産業振興課 商工労政課	特に外国籍市民に特化したものではないが、創業に関する講座、創業相談及び、創業支援施設の貸付を実施	【産業振興課】創業に関する講座を10回開催し延べ381名が参加したが、外国籍市民の参加は無し。創業支援施設の貸付は、平成25年7月20日から外国籍市民が代表を務める企業2社が入居し、創業相談を受けている。 【商工労政課】開業資金など中小企業に対する融資制度を実施。(外国籍市民の利用実績なし)
				④ 国際産学官連携の支援	実施中		産業振興課 国際化推進室 農林水産課	H8年から大分市農業協同組合(現:大分県農業協同組合大分事業部)と武漢市農業科学技術研究院が日本弁理種委託事業の支援業務を実施(現在は有限会社下都園芸と武漢市野菜科学研究所が引き継いでいる) 特に国際に特化したものではないが、H17年度から、産学の関係者が集い、企業が抱えている問題の解決方法や業務改善の方法などについてざっくばらんに話し合う気軽な場を提供する産学交流サロンを実施	大分市産業活性化プラザが産学交流サロンを4回実施した。国籍を問わず、企業関係者や学校関係者や留学生などが交流を深めた。
			3. 国内外企業の立地促進						
			① 起業、企業誘致支援	① 対大分市投資促進(友好都市間交流ビジネスチャンス創出事業)	実施中		産業振興課	武漢市との協議の中で、大分市のビジネス環境を説明し、大分市への投資を提案	【産業振興課】中国武漢市にあるアンテナショップ「JAPANおおいたマーケティングギャラリーGateWay」を利用し、商材の展示、販売、商談を代行するなど、対大分市への投資促進を図った。
				② 大分市の情報発信	実施中		産業振興課 国際化推進室	H18年に大分市武漢事務所を開設。以来、両市の情報の発信を業務の一部として実施	大分市武漢事務所を通して、大分市の情報の発信を実施した。 中国武漢市にあるアンテナショップ「JAPANおおいたマーケティングギャラリーGateWay」を利用し、企業に関する情報の発信を行った。
				③ 国際ビジネスイベントの推進	実施中		産業振興課	武漢市で行われる農業や食品等の博覧会への市内企業の参加をサポート H21年に大分市武漢市友好都市姉妹結30周年記念事業産業交流見本市を実施	【産業振興課】武漢市との経済貿易交流及び協力を推進するため商談会を開催した。

目標	基本施策	具体施策	個別プログラム	詳細プログラム	実施状況	優先度	担当部署 (H26年3月現在)	詳細プログラムの具体内容(取組や実施状況など)	詳細プログラムの平成25年度実績
			(4) 海外観光客の誘致、交流人口の創出						
			1. 海外観光客向けPR事業の促進						
		① 観光PR	① 「大分市観光振興計画」の推進	実施中		観光課		「大分市観光振興計画」の詳細については下記HPをご参照ください。 http://www.city.oita.jp/www/contents/1211150605125/index.html	観光振興計画の推進として、外国語パンフレットや観光ホームページ等の充実を図るなど外国人観光客の受け入れ体制の整備に努めた。
			② 海外観光客PR事業の推進	実施中	*	観光課		韓国・中国を中心とする東アジアを重点推進地域とし、友好都市である武漢市からの訪日旅行の促進協議会などの広域連携を活用した旅行エージェント等へセールスなどに取組む。また、国際観光展への出展や様々なツールを利用し、大分市の認知度向上のため海外への情報発信に努める。	武漢市と韓国を対象とした「東アジア旅行商品造成促進業務委託」を実施した。武漢市の旅行社等を訪問してセールスを実施した。大分県国際観光誘致促進協議会の活動による情報発信を実施した。
			③ 外国語観光パンフレット、ホームページの作成	実施中		観光課		市観光協会のHPを英語、中国語、ハングルに対応。英語、中国語、ハングルを使用した観光パンフレット及び観光マップを作成、配布	市観光協会のHPでの英語、中国語、韓国語による情報発信を行った。英語、中国語、韓国語で表記した観光パンフレットを配布した。
		② 他都市等との連携によるPR	① 東・中九州観光ルート協議会との連携	実施中		観光課		東・中九州観光ルート協議会(別府市・大分市・北九州市・熊本市にて組織する。観光資源等の優れた「東・中九州地域」内の連絡調整を図り、魅力ある「東・中九州地域」を形成することを目的とした協議会)と連携してPR事業を行う	実績なし(退会)
			② 九州観光都市連盟との連携	実施中		観光課		九州観光都市連盟(九州観光都市相互間の緊密な連携のもとに、広範囲の共同事業により、九州観光事業の発展をはかり、内外観光客を誘致することを目的とした団体)と連携してPR事業を行う	実績なし(PR事業廃止)
			③ 社団法人ツーリズムおおいとの連携	実施中		観光課		社団法人ツーリズム(大分県内における観光事業の健全な発展と振興並びに地域の活性化をはかり、併せて健全な観光旅行の普及発展と国際観光の振興を促し、それによって県民の生活・文化・経済の向上発展・国際親善に寄与することを目的とした団体)と連携してPR事業を行う	各種営業活動等に対しパンフレット等を提供した。
			2. 交流人口の創出						
		① 撮影誘致	① 海外作品の撮影誘致	実施中		観光課		海外の映像制作を通じて大分市を世界にアピールすることで海外からの集客につなげるもの	実績なし
		② 海外観光客等の誘致促進	① 海外観光客等の受入態勢の充実	実施中	*	観光課 国際化推進室		宿泊施設での海外番組放映や換金、商業施設での海外カード決済の導入、語学力のある従業員の配置など海外からの観光客等をより受け入れ可能な環境整備を各所に働き掛けるほか、海外観光客に対するインセンティブ制度の導入等を検討するもの	【観光課】観光協会加盟の観光事業者への受入態勢の協力依頼の実施した。大分市内での宿泊を伴う旅行商品を作成した中国・韓国の旅行社へ補助金を交付した。(大分市観光協会)
		③ 国際イベントの推進	① 大銀ドーム等を利用した国際イベントの推進	実施中		★複数課 (国際化推進室)		主催事業としてはH21年度に実施した「大分市友好カップジュニアサッカー大会(開会式)」など、観客収容能力の高い大銀ドームを利用しての国際イベントを推進するもの	実績なし
Ⅲ 「たずさえて きづく」— 手を携えて 持続可能な世界を築く									
			(1) 市民参加の国際協力の促進						
			1. 市民の国際協力意識の啓発						
		① (具体施策に同じ)	① 国際協力啓発月間事業の充実	実施中	*	国際化推進室		引き続き新規団体の参加を促し、広く市民への周知を図るため、魅力ある事業作り、効果的な広報による情報発信を実施	参加団体の動員に力を入れた結果、32団体が「おおい国際協力啓発月間in2013」に参加し、過去最多となる9562名が来場した。
			② 国際協力情報の発信と情報機能の強化	実施中		国際化推進室		大分市国際交流WEBIにおいた国際協力啓発月間情報、JICAボランティア帰国隊員による体験記などを掲載	大分市国際交流WEBIにおいた国際協力啓発月間情報やJICAボランティア情報を掲載した。
			③ 国際協力経験者等との連携強化	実施中	*	国際化推進室		国際協力啓発月間事業を通じて、大分県青年海外協力協会(青年海外協力隊OB・OG会)や大分県JICA派遣専門家連絡会等の団体との連携を深めている。H20年度からは啓発事業に係る関係者会議を立上げるなどさらに連携を密にしている。今後参加団体を増やしていく中で、更なる充実を図るもの	おおい国際協力啓発月間事業を通じて、大分県青年海外協力協会(青年海外協力隊OB・OG会)や大分県JICA派遣専門家連絡会等の団体との連携を強化した。また、月間事業の実施にあたり、関係者会議を行って連携を深めた。
			④ JICAボランティア帰国隊員の国際理解講座派遣制度「(仮称)おおい国際協力マエストロ」の設置 ※「マエストロ」は、イタリア語で大家の意味。(大家・ある分野で特にすぐれた見識・技能をもっている人)	実施中		国際化推進室		市内在住のJICAボランティア帰国隊員を「おおい国際協力マエストロ」に委嘱し、市内小中学校、高校などと連携して派遣し、現地での活動紹介や国際理解講座を開催	JICAデスク大分が青年海外協力隊経験者を小・中学校や社会教育団体などに派遣する「国際協力出前講座」を、大分市教育委員会が実施している「生き生き学習サポート事業」に登録し、校長会にて各校長へ案内した。出前講座実施件数:16件
			2. 市民による国際協力の促進						
		① (具体施策に同じ)	① 市民・行政の実務技術をいかした国際協力の推進	実施中	*	国際化推進室		「行政」JICA草の根技術協力事業を活用し、武漢市の農業振興に資する協力事業を実施(H21～23年度)プロジェクト名:都市型近代農業及び農業政策アクションプラン策定支援事業、JICAボランティアの専任事業の広報支援、外部団体(大分県一歩国際交流推進協会など)からの要請による市民の講演などを実施 市民:大分工業高等専門学校足踏みミニボランティアによる足踏みミニ修理・寄贈事業/(H15～、H22、23年度)自治体国際協力促進事業(モデル事業)に認定	「行政」市報や市HPを通じてJICAボランティア募集の広報を行った。
			② 海外からの研修生の受入サポート	実施中		国際化推進室		H19年度より大分温室共同組合(市内8軒の農業法人等が設立した外国人技能実習生受入機関)が武漢市より農業技能実習生の受入を行っており、これまで5年間で合計95名を受入れている。当組合が研修生の受入時に行っている研修において、生活等に関する研修部分についてサポート	市内団体が農業技能実習生を受け入れるにあたり、国際化推進室職員が日本の生活様式・生活習慣・規則などについて研修を実施した。
			③ 国・関係機関等の支援メニューを活用した支援事業	実施中		国際化推進室		JICA草の根技術協力事業(H21～23年度)、自治体国際協力促進事業(H22～23年度)を実施中。以降も国等のメニューを利用した支援事業の可能性を探るもの	実績なし
			④ 国際協力団体への会場使用等に係るサポート	実施中		国際化推進室		現行、地球市民・夢アクトイブ21市民交流サポート事業において会場使用料等の助成、おおい国際協力啓発月間事業参加団体が市施設を使用する際に使用料減免等の便宜を図るなどサポートを実施。また、新たなサポートとして、多文化交流拠点(構想)でのサポートを想定	おおい国際協力啓発月間事業参加団体に対し、市施設の使用料減免措置やイベントの広報協力等のサポートを行った。
			3. 行政による国際協力の促進						
		① 地球環境保全の積極的な推進	① 「大分市環境基本計画」の推進	実施中		環境対策課		「大分市環境基本計画」の詳細については下記HPをご参照ください。 http://www.city.oita.jp/www/contents/1206414141721/index.html	ごみの減量化・リサイクルの推進など地球環境保全に向けた各取組みを実施した。
		② 行政職員の国際協力活動参加促進	① 国際消防救助隊(IRT-JF)への登録	実施中		消防局総務課		海外で大規模な災害が発生した場合に、総務省消防庁からの出動要請により、国際緊急援助隊員として被災国へ赴き救援活動を行うもの	隊員6名が登録中。隊員の育成として、国際消防救助隊員セミナー(滋賀県大津市 国際文化アカデミー)に派遣した。
			(2) 国際協力ネットワークによる国際協力の促進						
			1. 国際協力関係者等を活用したボランティアネットワークの構築と国際協力機関との連携促進						
		① (具体施策に同じ)	① 国際協力啓発月間事業を利用した関係機関との連携強化	実施中	*	国際化推進室		国際協力啓発月間事業における関係者会議を基礎とした参加団体との連携を深めるもの	「おおい国際協力啓発月間in2013」実施にあたり、3回の関係者会議を開催し、団体同士のネットワークの構築を図った。
			② JICAボランティア帰国隊員の国際理解講座派遣制度「(仮称)おおい国際協力マエストロ」の設置	実施中		国際化推進室		市内在住のJICAボランティア帰国隊員を「おおい国際協力マエストロ」に委嘱し、市内小中学校、高校などと連携して派遣し、現地での活動紹介や国際理解講座を開催。国際協力ボランティアネットワークを構築	JICAデスク大分が青年海外協力隊経験者を小・中学校や社会教育団体などに派遣する「国際協力出前講座」を、大分市教育委員会が実施している「生き生き学習サポート事業」に登録し、校長会にて各校長へ案内した。出前講座実施件数:16件
			2. 姉妹・友好都市との連携による国際協力、支援の促進						
		① (具体施策に同じ)	① 市民参加の国際協力促進を図る行政の調整機能の充実	実施中		国際化推進室		大分市武漢市友好都市締結30周年記念事業「日中水環境フォーラム」(H21年度)大分市環境展に、姉妹・友好都市・交流促進都市の小中学生より、環境ポスターが出品されている	姉妹・友好都市、交流促進都市に対し、環境対策課が行う「環境ポスター展」への出品を呼びかけた。(武漢市・・・24作品)

目標	基本施策	具体施策	個別プログラム	詳細プログラム	実施状況	優先度	担当部署 (H26年3月現在)	詳細プログラムの具体内容(取組や実施状況など)	詳細プログラムの平成25年度実績	
				② 姉妹・友好都市中学生環境フォーラム	実施中	*	国際化推進室 環境対策課 教育指導課	大分市オースチン市姉妹都市提携20周年記念事業「姉妹友好都市中学生環境フォーラム」(H22年度)では、青少年交流、地球環境への意識啓発、市民協働による取組みの要素に加え、初めて4カ国の姉妹・友好都市が連携する事業組立を行うことにより、事業効果及び効率のアップをねらった。各都市や参加者等からも非常に高い評価を受け、継続実施を求めた声も多数いただいたところであり、今後も姉妹・友好都市との周年事業等において積極的な開催を検討するもの	実績なし	
			3. アジア太平洋都市サミットなど国際都市間ネットワークを利用した国際協力の促進							
			① (具体施策に同じ)	① アジア太平洋都市サミット、武漢国際友好都市発展フォーラム等による協力体制の推進	実施中		国際化推進室	アジア太平洋都市サミット第7回実務者会議(H19 北九州)において環境がテーマとして取り上げられ、大分市から職員3名(環対1、清掃1、都市計1)が参加。また、第3回中国中部投資貿易博覧会 市長フォーラム(テーマ:持続可能な発展 H20 武漢市)に招へいを受けた釘宮市長が、地球環境保全の観点からのまちづくりを提言し、「地球温暖化対策市民会議」や「市民協働によるごみ減量とリサイクル」、「みんなの森づくり事業」など本市の取組を紹介した。引き続き「持続可能な世界」をテーマとした国際会議等に参加するもの	第11回アジア太平洋サミット(H24.11.1熊本市)市長会議(「健康で安心して暮らせる大分～30年後を見据えて」)に市長が参加するため庁内関係各課と発表資料等の作成に係る協力体制を構築した。また、武漢国際友好都市トップフォーラムにおいて各国が抱える問題の解決や、経済ミッション、観光プロモーションを実施した。	
IV 「いかにして はっきりする」 — 国際化機能をいかして 都市個性を発揮する										
			(1) 国際化を支える基盤の整備							
			1. 国際物流を支えるインフラ整備の促進							
			① 高速道路体系等の道路整備促進	① 東九州自動車道の整備促進	実施中		都市交通対策課	早期完成に向け沿線関係自治体と連携を図るとともに、大分県知事及び大分県議会議員に要望書を提出。また、大分県選出の国会議員への提言活動を実施。さらに東九州自動車道・大分県南建設促進期成会において、東京で建設中央大会を開催し、国土交通省や財務省への提言活動を実施	早期完成に向け沿線関係自治体と連携を図るとともに、大分県知事及び大分県議会議員に要望書を提出した。また、東九州自動車道・大分県南建設促進期成会において、大分県選出の国会議員への提言活動を実施し、北九州市で開催された地方大会へ参加した。さらに、東京で開催された建設中央大会に参加し、国土交通省や財務省への提言活動を実施した。	
				② 中九州横断道路の整備促進	実施中		都市計画課	大分市と熊本市を結ぶ延長約120kmの地域高規格道路「中九州横断道路」の整備促進について、大分県と熊本県内の関係自治体が一体となって国への要望活動を行うとともに、県内の関係自治体は大分県知事及び大分県議会議員に要望書を提出。大分市・竹田間の早期完成はもとより、未指定区間の大分・大鋼間の計画区間から調査区間への格上げに向け、要望活動を実施	中九州横断道路の整備促進を図るため、国等に対し関係自治体と一体となって要望活動を行った。	
				③ 国道10号別大拡幅整備促進	完成		都市交通対策課	平成24年2月1日別大国道(別大地区)全線7.0kmの6車線化が完成し、供用開始された。	H23年度事業完了	
				④ 国道210号、442号の整備促進	実施中		都市交通対策課	【国道210号線】については、現在国土交通省により進められている田原以西拡幅工事の整備促進について、【国道442号線】については、宗方～市間及び野津原バイパスの整備促進について、国土交通省九州地方整備局長、大分県知事及び大分県議会議員に要望書を提出	【国道210号線】については、富士見ヶ丘団地入口交差点から鬼崎間の整備促進について、大分県知事及び大分県議会議員に要望書を提出した。また、国道210号改修促進協議会において、国土交通大臣及び大分県選出国会議員あて要望書を提出した。【国道442号線】については、宗方～市間の早期着手及び野津原バイパスの早期完成、県道三重野津原線入口～大分市境間の事業化に向けての取り組みについて、大分県知事及び大分県議会議員に要望書を提出した。	
				⑤ 庄の原佐野線の整備促進	実施中		都市計画課	大分ICから都市計画道路下郡中判田線間の約6kmが地域高規格道路の計画路線として国の指定を受ける。このうち、国道210号(大道町)から国道10号(六坊北町)までの間約2.2kmが暫定共用済み。国道10号(六坊北町)から都市計画道路下郡中判田線(下郡)までの間約1.8kmのうち、国道10号から下郡工業団地入口交差点までの約1.0kmが整備区間として平成21年3月に格上げされた。残る約0.8km区間を調査区間から整備区間への格上げと整備区間の早期整備に向け、大分県知事及び大分県議会議員に要望書を提出	庄の原佐野線の整備促進を図るため、県等に対し、要望活動を行った。	
				⑥ 国道10号旦野原中判田間拡幅の早期着工	実施中		都市交通対策課	旦野原から中判田間約3kmの拡幅について、大分県知事及び大分県議会議員に要望書を提出。また、国土交通省九州地方整備局長あて要望書を提出。	旦野原から中判田間約3kmの拡幅について、大分県知事及び大分県議会議員に要望書を提出した。また、国土交通大臣及び大分県選出国会議員あて要望書を提出した。	
				⑦ 大分外環状線の早期着工	実施中		都市交通対策課	未整備区間である久土から細間の早期着工について、大分県知事及び大分県議会議員に要望書を提出	未整備区間である久土～細間のうち、特に久土～木田間の早期着工について、大分県知事及び大分県議会議員に要望書を提出した。	
			2. 交流ゾーン・拠点の整備促進							
			① 交流ゾーン・拠点の整備	① 多文化交流拠点の設置	未実施	*	国際化推進室	市民の国際交流、国際理解、国際協力に関する総合窓口として多文化交流拠点を設置するもの	コンパルホール市民図書館の2階部分がホルトホール大分に移転することからこの跡地での開設を検討した。この結果、初期投資は抑えられるものの、語学力を備えた人員の配置等、新たな人材を確保する必要があり運営経費がかさむこと、さらに新施設には、NPO法人が留学生生活支援・交流拠点を整備することが判明し、県の既存施設に合わせて中心市街地に3ヶ所設置する必要性を見極めるため、当分の間、多文化交流拠点整備を見送ることとした。	
				② 大分市複合文化交流施設の整備	実施中		文化国際課 (ホルトホール大分担当課)	人と文化と産業を育み、創造、発信する新都心拠点として、「交流」「文化」「福祉」「健康」「情報」「教育」「産業支援」の7つの主機能に、「防災」「コンベンション」支援機能(飲食・休憩・宿泊等)「活性創出支援機能(商業・業務機能等)」の3つの支援機能を備えた交流施設の設置	平成25年7月20日にホルトホール大分が供用開始した。	
				③ 西部海岸地区の整備促進	実施中		都市計画課	大分港西大分地区(湾岸交流拠点)から田ノ浦海岸・高崎山海岸地区(湾岸レジャーゾーン)、田ノ浦・下白水(既存集落ゾーン)までの西部海岸地域について、広域集客性の高い観光資源(うみたまご・高崎山)や海山の豊かな自然、別大国道に並行した良好なアクセス条件を活かし、自然環境と調和した海浜レクリエーション拠点の整備を図り、新たな交流人口の創出による地域活性化をめざすもの	西部海岸地区については、自然環境と調和した海浜レクリエーション拠点の整備や、地域活性化を目指す。	
				④ 交流ゾーン・拠点及び周辺部の交通結節ポイントでの外国語表記等による交通バリアフリー化促進(JR大分駅周辺、大分スポーツ公園、湾岸レジャーゾーン(高崎山～田ノ浦海岸線)、種田及び松岡地区の大型複合商業施設周辺など)	未実施		★複数課 (国際化推進室)	各交流ゾーンや拠点にアクセスしやすい環境づくり(主に交通のバリアフリー化)をめざすもの	実績なし	
			② 国際色豊かな空間の整備	① 外国人起業家・外国籍企業の誘致促進	未実施		国際化推進室 産業振興課	地域活力に結びつく外国人起業家及び外国籍企業を誘致するもの	実績なし	
				② サテライトキャンパスの設置	実施中		企画課	学生や社会人等を対象とした教育・生涯学習をはじめ、留学生の生活や地域定着の支援などを目的として、サテライトキャンパスをおいたを設置する。 ※大分高等教育協議会及びNPO法人大学コンソーシアムおいたによる共同運営	平成25年7月ホルトホール大分開館に伴い、学生や社会人等を対象とした教育・生涯学習をはじめ、留学生の生活や地域定着の支援などを目的として、サテライトキャンパスをおいたを設置(開校)した。 ※大分高等教育協議会及びNPO法人大学コンソーシアムおいたによる共同運営 開校後、各大学の講義、研修をはじめ、各大学の公開講座やオープンカレッジ、また留学生が教える語学教室など、一般市民向けの講座も実施している。	
				③ 姉妹・友好都市交流のシンボリック景観等の形成	実施中		★複数課 (国際化推進室)	既存の遊歩公園周辺に設置された南蛮文化に関する彫刻(銅像)やガレリア竹町のポルトガル帆船(複製)、郊外の武漢の森や国際交流広場といった市民公園など、姉妹・友好都市交流のシンボルとなる景観を保護するとともに、今後のまちづくりにおいて、姉妹・友好都市からの寄贈品や樹木やオブジェなどにより異文化を表現させる国際色豊かな空間の整備を図るもの	大分大学や市民ボランティアと連携し、市内の彫刻(銅像)のメンテナンスを行った。また、武漢の森の清掃等、平和市民公園の管理を行い、景観の保護に努めた。また、アペイロ市より寄贈されたアスレージョスタイルをホルトホール大分に設置した。	
			3. 国際化基盤の活用促進							
			① 国際物流基盤の活用	① 大分港大分コンテナターミナルの活用促進	実施中		商工労政課	大分港大分コンテナターミナルを取り巻いて整備されている良好な流通環境の活用による新規航路の開港や貿易港としての体制の整備を促進し、国内外への広報活動、ポートセールスなどを関係機関と連携して展開するもの	輸入コンテナの利用促進に向け、新たに「輸入コンテナ助成制度」を継続した。 「大分コンテナターミナル利用セミナー」を開催し、釜山港の活用に係るメリットについて情報提供した。	
				② 大分流通業務団地の活用促進	実施中		産業振興課 商工労政課	融資・助成制度の活用促進や関係機関との連携による企業誘致活動などにより、大分流通業務団地への企業の移転、誘致を推進し、物流の集団化・共同化等による効率的な流通システムの構築に努めるもの	【産業振興課】実績なし 【商工労政課】実績なし	
			② 交通基盤の活用	① 大分空港国際線の利用促進	実施中		総務課	大分空港利用促進期成会会員の大分市として、国際線の定期便・チャーター便の利用促進を図るもの	大分空港の時刻表やグループ旅行補助金案内を窓口を設置し広報した。	
				② 大分空港離発着チャーター便の活用	実施中		国際化推進室 観光課	友好都市武漢市との交流において、官民協働により大分～武漢間のチャーター便の活用を促進し、効率的な交流人口の創出及び観光客等の誘致を促進	実績なし	
			③ 施設を生かした交流の促進	① 観光拠点での交流促進	実施中		国際化推進室 観光課	「うみたまご」、「高崎山」などの観光施設を活用した交流を促進	【国際化推進室】留学生・里親交流会をうみたまごで行った。 【観光課】実績なし	
				② 大銀ドームを利用した国際イベントの推進	実施中		国際化推進室	大分スポーツ公園総合競技場(大分銀行ドーム)を利用した国際交流イベントを推進	実績なし	

目標	基本施策	具体施策	個別プログラム	詳細プログラム	実施状況	優先度	担当部署 (H26年3月現在)	詳細プログラムの具体内容(取組や実施状況など)	詳細プログラムの平成25年度実績	
				③ 大分市複合文化交流施設の活用	未実施		国際化推進室	大分市複合文化交流施設を国際イベントの開催やサテライトキャンパス(大学間協定に基づく教育サービスの提供、公開講座など)設置の場として活用を図る	おおい国際協力啓発月間in2013においてホルトホール大分のエントランスにて「国際協力のひろば」を開催した。また、ホルトホール大分の開館にあわせ、友好都市武漢市の「武漢市障がい者芸術団」による公演を大ホールにて開催した。	
			4. 情報発信基盤の整備促進							
			① ユニバーサルデザイン化の促進 ※「ユニバーサルデザイン」=年齢、性別、身体的状況、国籍、言語、知識などの違いに関係なく、すべての人が使いこなすことのできる製品や環境などのデザインを指す概念	① 公共施設のユニバーサルデザイン化促進	実施中		★複数課 (国際化推進室)	文化・言語・国籍の違い、老若男女といった差異、障害・能力の如何を問わずに利用することができる公共施設的设计(多言語表記やピクトグラムなど)を推進	実績なし	
				② 各種案内表示のユニバーサルデザイン化促進	実施中		★複数課 (国際化推進室)	多言語表記やピクトグラムなどによるユニバーサルデザイン化を促進	実績なし	
			② 情報交流基盤の機能充実	① 「大分市国際交流Web」の充実	実施中		国際化推進室	情報交流基盤として既存のホームページ「大分市国際交流Web」の周知拡大を図るほか、コンテンツの改善などにより機能の充実を図る	市報において「大分市国際交流Web」を多言語で周知した。また、コンテンツを充実させるなどホームページの利便性を図った。	
				② 大分市武漢事務所による情報発信の充実	実施中		★複数課 (国際化推進室)	大分市武漢事務所を通じた大分情報の発信及び武漢情報の入手等の充実を図ることにより、各施策の効率的な展開を図る	大分市武漢事務所を通じた大分情報の発信及び武漢情報の入手等の充実を図ることにより、各施策の効率的な展開を図った。	
			2 国際都市間交流の促進と連携強化							
			1. 姉妹・友好都市間交流の促進							
			① アペイロ市との交流促進	① ポルトガルとの交流史に根ざした市民交流の促進	実施中		国際化推進室	ポルトガルとの歴史的な縁をもつ音楽や伝統芸能、医学などによる多彩な市民交流を促進するもの	姉妹都市締結35周年を記念し、アペイロ市の副市長を団長とする観音訪問団が来市し、ホルトホール大分の開館記念式典へ参加するなど市民との交流を行った。	
				② 街並みを活かした交流の促進	実施中		★複数課 (国際化推進室)	街並みにポルトガルに縁のある彫刻や姉妹都市交流のシンボルとなるモニュメントなどを加えることにより、広く市民が姉妹都市の存在を認知するとともに親近感を醸成するもの	アペイロ市より寄贈されたアズレージョタイルをホルトホール大分に設置した。	
			② 武漢市との交流促進	① 関係機関との連携による幅広い分野での市民交流促進	実施中	*	★複数課 (国際化推進室)	両市間で毎年取り交わす友好交流協議書に基づき、幅広い分野における市民交流を促進するもの	友好交流協議書に基づき、教育・スポーツ・産業経済など幅広い分野における市民交流を促進した。	
				② 経済産業面での結びつき促進	実施中		*	国際化推進室 産業振興課	友好都市間交流ビジネスチャンス創出事業(H15年度～)、産業交流見本市(H21年度)などのビジネス交流促進事業の実施をはじめ、両市企業間の提携や合作、貿易、商業取引など双方にメリットのある経済交流の展開に資するため、行政レベルでの協体制強化による環境づくりはもとより武漢事務所による交流サポートの充実を図るもの	【国際化推進室】 産業振興課が行う武漢市経済貿易プロモーションにおいて協力をを行った。 【産業振興課】武漢市経済貿易代表団を迎え、武漢市経済貿易プロモーションを実施した。武漢市との経済貿易交流及び協力を推進するため商談会を開催した。
				③ 観光交流の促進	実施中		*	観光課 国際化推進室	両市間の双方方向チャーター便等を活用して相互に観光客の誘致促進を図るもの(本市としては戦略的に武漢市から大空観光団や修学旅行団等を誘致し、本市の観光振興及び旅行消費による経済効果を図る)	【国際化推進室】実績なし 【観光課】実績なし
				④ 大分市武漢事務所の活用(市民交流サポート)	実施中		*	★複数課 (国際化推進室)	H18年5月に設置した大分市武漢事務所も現在、日本語のできる中国人スタッフ3名が常駐し、様々な市民交流のサポートを実施している。大分市情報の提供や武漢市情報の入手のほか、特に経済、観光分野においては高い効果が期待されており、引き続き市民交流サポートの充実を図るもの	大分市武漢事務所を活用して教育や産業・経済分野における市民交流のサポートを3件実施した。
			③ オーステン市との交流促進	① 草の根市民交流の促進	実施中		国際化推進室	大分市およびオーステン市間の姉妹都市交流に関する合意書(H22年10月)に基づく多彩な市民交流の支援、促進を図るもの	大分市およびオーステン市間の姉妹都市交流に関する合意書(H22年10月)に基づき、おおい夢音楽祭に出演するオーステン市出身ミュージシャンを受け入れるなど、市民交流の支援、促進を行った。	
				② オーステン・大分姉妹都市委員会との連携強化	実施中		*	国際化推進室	市民交流を円滑に促進するため、オーステン側の交流窓口であるオーステン大分姉妹都市委員会との連携を密にし、有効なサポートを図るもの	オーステン市ミュージシャン受け入れなどの市民交流を円滑に促進するため、オーステン側の交流窓口であるオーステン大分姉妹都市委員会との連携を密にし、有効なサポートを図った。
				③ 大分国際車いすマラソン大会	実施中		国際化推進室	特色ある国際交流事業の一環として、オーステン市から車いすマラソン参加選手を招待し、選手同士や市民との交流を通じて国境を越えたスポーツ交流の意義や国際理解を促すもの	大分国際車いすマラソン大会に、武漢市から選手1名、監督1名、オーステン市から選手1名を招聘。招聘選手は大会や交歓の夕べに参加し、大分市民との交流を深めた。	
			④ 姉妹・友好都市間ネットワークの利活用	① 姉妹・友好都市連携事業の促進	実施中		*	国際化推進室	姉妹・友好都市間で相互の都市課題解決等のために連携して取り組む事業や、青少年交流や環境問題啓発事業など幅広い取組が相乗効果を生む事業などについて、複数の姉妹友好都市等が連携して実施する協働事業を促進し、より事業効率(費用面など)及び効果のアップを図るもの	環境対策課が行う「環境ポスター展」に出品した姉妹・友好都市、交流促進都市の生徒の作品を大分市環境展会場やコンパルホールに展示し、環境問題について市民に広く啓発した。 (武漢市・・・24作品)
			2. 国際都市間連携の利活用							
			① アジア太平洋都市サミットの利活用	① アジア太平洋都市サミットへの参加	実施中		国際化推進室	アジア太平洋都市サミットは、アジア太平洋地域の諸都市の首長が一堂に会し、これまで都市行政を進めてきた立場からお互いの経験を交えて率直な意見交換等を行うことにより、都市問題の解決に向けた相互協力、さらには、都市の一層の発展に向けたネットワークの構築を推進する目的で1994年から隔年で開催。 ※国内9都市及び海外12カ国20都市が参加	第11回アジア太平洋サミット(H24.11.1熊本市)市長会議(「健康で安心して暮らせる大分～30年後を見据えて」)に市長と関係課職員が参加した。	
				② アジア太平洋都市観光振興機構の活用	実施中		観光課	【目的】アジア太平洋地域の都市や団体を構成員(都市会員:12カ国50都市、民間会員:5カ国17団体)として、会員相互に利益をもたらす共同事業などの施策を実施することにより観光振興を図る 【事業】①観光の振興についての情報及び意見の交換に関する事業、②観光のPRや新たな観光商品の開発に関する事業、③観光振興	実績なし(退会)	
				③ 地域連携事業の推進	未実施		国際化推進室	アジア太平洋都市サミットの創設により、複数の地域とつながる多国籍交流が活発化しており、多都市間交流によって様々な協働活動の可能性が一層高まり、また、新しい知恵やリソースが生まれてくること期待されているところであり、本市にメリットを生む国際的な地域連携事業を推進するもの	第11回アジア太平洋サミット(H24.11.1熊本市)市長会議(「健康で安心して暮らせる大分～30年後を見据えて」)に市長と関係課職員が参加し、世界各国、各地域の参加者と連携を図った。	
			② 交流促進都市(広州市)との交流	① 都市情報の交換	実施中		国際化推進室	「日本国大分市と中華人民共和国広州市との交流促進に関する覚書」(1997年10月9日)に基づく交流 ※友好都市の枠組みにとらわれない交流促進都市として、現在、主に学術やスポーツ分野などで交流を促進	広州市の担当者と緊密に連絡を取り合い情報を交換した。	
			③ 武漢国際友好都市発展フォーラムの利活用	① 国際協力の推進(相互の都市課題解決に協力)	実施中		国際化推進室	当フォーラムのテーマ(例えば、「都市づくり」「環境保全」)についての意見交換や情報交換を通して、参加都市相互の抱える課題や共通課題等の解決につなげ、もって都市の持続可能な発展をめざすもの	武漢国際友好都市トップフォーラムに参加し各国が抱える問題の解決や、経済ミッション、観光プロモーションを実施した。	
				② 姉妹・友好都市の枠を越えた市民交流の促進	実施中		国際化推進室	武漢友好都市発展フォーラムの参加国間のネットワークを通じて、本市の姉妹友好都市間だけでなく様々な国際都市間の市民交流の発展につなげるもの ※武漢市の国際友好都市:16都市	武漢国際友好都市トップフォーラムに参加し各国が抱える問題の解決や、経済ミッション、観光プロモーションを実施した。	
			3 行政の国際化							
			1. 行政の国際化対応力の向上							
			① 情報発信、情報提供力の強化	① 「大分市国際交流Web」の充実	実施中		国際化推進室	内外への情報提供力の強化をめざし「大分市国際交流Web」のコンテンツ充実を図るもの	国際関係イベントや外国人に必要な生活情報等を掲載するなど「大分市国際交流Web」のコンテンツ充実を図った。	
				② 「大分市地域情報化計画」の推進	実施中		情報政策課 国際化推進室	「大分市地域情報化計画」の詳細については下記HPをご参照ください。 http://www.city.ota.jp/www/contents/1073354042857/index.html	【情報政策課】ICT(情報通信技術)を快適に利用できるよう、市民を対象とするパソコン講座や学校教育の情報化推進のための取組み等が各課で実施された。 【国際化推進室】国際関係イベントや外国人に必要な生活情報等を掲載するなど「大分市国際交流Web」のコンテンツ充実を図った。	
				③ 市広報物等の外国語版製作推進	実施中		★複数課 (国際化推進室)	「市勢要覧」の英語表記や「観光パンフレット」、「ごみカレンダー」等の多言語表記を促進するもの	「市勢要覧」の英語表記や「観光パンフレット」、「ごみカレンダー」等の多言語表記を促進した。	
			② 効果的な国際化施策の推進	① 国際化施策・事業のPR強化	実施中		*	国際化推進室	国際化施策や実施事業についてのPRをより強化し、広く市民への周知を図ることにより理解を促し、円滑な施策展開に資するもの	国際化施策や実施事業について、市報・国際交流Web等、様々な広報手段を用い、広く市民への周知を図った。

目標	基本施策	具体施策	個別プログラム	詳細プログラム	実施状況	優先度	担当部署 (H26年3月現在)	詳細プログラムの具体内容(取組や実施状況など)	詳細プログラムの平成25年度実績	
				② 市民とのパートナーシップ強化	実施中	★	★複数課 (国際化推進室)	国際化及び国際交流事業の実施に際し、市民協働を基本とする組立てにより、市民との連携強化、また、市民のもつ様々なノウハウの活用を図り、より事業の効率化、効果アップをめざすもの	「おおいた国際協力啓発月間n2013」など市民協働を基調とした事業の実施に際し、市民のもつ様々なノウハウの活用を図り、事業の効率化、効果アップを図った。	
				③ 庁内関連部署との連携による戦略的な実施	実施中	★	国際化推進室	「第2次大分市国際化推進計画」に係る諸施策及び諸事業の実施について、随時、関連部署と連携し、横断的な取組を行うことにより、効率アップ、効果向上を図るもの(例:産業振興課-友好都市間交流ビジネスチャンス創出事業、農林水産課-JiGA草の根技術協力事業、観光課-海外観光客等誘致促進事業など)	産業振興課が行う友好都市間交流ビジネスチャンス創出事業において武漢事務所が現地におけるマッチング等のサポートを行うなど、連携した取組みを実施することにより事業の効率化、効果アップを図った。	
				④ 「第2次大分市国際化推進計画」の進行管理	実施中		国際化推進室	「第2次大分市国際化推進計画」の的確な進行管理を行うため、毎年、施策評価及び事務事業評価を実施	「第2次大分市国際化推進計画」の的確な進行管理を行うため、施策評価及び事務事業評価を実施した。	
				⑤ 高等教育機関との連携	実施中		国際化推進室	大学等との連携により、相互のワークポイント等を補うなど効率的な国際化施策の推進に資するもの	多言語防災ガイドを各大学等を通して留学生に配布した。	
			2. 行政職員の国際化対応力の向上							
			① 国際化業務に対応できる職員の育成 推進	① 国際化のための職員研修プランの充実	実施中		職員厚生課	より満足度の高い市民サービスの提供をめざし、職員の国際化対応力の向上を図るもの。具体的には英会話講座、中国語講座の語学研修を開講するとともに、国際文化アカデミーが実施する「住民協働」や「災害時対応」等の国際化研修カリキュラムへ職員を派遣	英会話講座の語学研修を開講するとともに、国際文化アカデミーが実施する「これからの地域の国際化施策の新たなデザイン」及び「災害時における外国人への支援セミナー」の国際化研修カリキュラムへ職員3名を派遣した。	
				② 語学力のある職員の育成、活用	実施中	★	★複数課 (国際化推進室)	語学研修生派遣制度により語学力のある職員の育成を図るとともに、語学力を生かした事務に従事させ、より市民サービスの向上に努めるもの	語学研修生派遣制度にて派遣した職員を、語学力を生かした事務に従事させ、より市民サービスの向上に努めた。	
				③ 国際化政策立案、企画力の向上	実施中	★	★複数課 (国際化推進室)	職員の国際化政策立案、企画力の向上を図ることにより、より効果的な施策及び事業の展開を図るもの	国際文化アカデミー研修派遣など、職員の国際化政策立案、企画力の向上を図った。	
				④ 大分市武漢事務所のスタッフ研修	実施中		国際化推進室	武漢事務所スタッフの業務能力向上を図るため、本市で実務を兼ねた短期研修を実施するもの(最新の大分情報等の知識収集や交流関係施設等の視察のほか、日本語によるコミュニケーション能力向上や接遇など業務適応力を養成)	武漢事務所スタッフ1名を本市に招聘し、研修を行った。	
			② 外国籍市民、外国人の国際化業務従事 促進	① 国際交流員等の活用	実施中		★複数課 (国際化推進室)	専門的かつ幅広い分野で外国籍市民の能力の活用を図るもの ※国際交流員(外国語対応の嘱託職員採用)や大分市国際化推進計画策定委員会委員など	専門的かつ幅広い分野で外国籍市民の能力の活用を図った。 国際化推進室:英語・中国語対応の嘱託職員を2名採用 産業振興課:中国語対応の嘱託職員を2名採用 福祉保健課:生活支援給付金の給付事務に際し、中国残留邦人等の置かれている特別な事情に配慮するため、中国残留邦人等に理解が深く、中国語ができる支援相談員を1名採用	
				② 即戦力となる外国籍市民の能力活用	実施中	★	★複数課 (国際化推進室)	多文化共生社会づくりを推進する中で、幅広いシーンにおいて外国籍市民が能力を発揮することができる環境づくりを行い、その能力の有効活用を図るもの。また同時に、行政も、これらの環境づくりを行う過程やその環境において国際化能力の向上に努めるもの	国際化推進室、産業振興課、福祉保健課にて外国籍市民を嘱託職員として採用した。	

※詳細プログラム欄の「●数字」は実施中、「○数字」は新規及び第1次計画での未実施プログラムです。

※優先度欄の「★」は重点プログラムです。

※担当部署が「★複数課(詳細プログラムの内容を複数の部署が実行する可能性あり)」の場合、窓口を「国際化推進室」としています。

〇【25年度】第2次大分市国際化推進計画 国際化ビジョン数値目標 実績

①「ゆたかに はぐくむ」—心豊かに 人を育む

数値目標	過去の実績	目標	H25年度 実績
多文化理解・多文化共生に関する講座等の数	22講座 (H22年度実績)	30講座 (H27年度)	26件
大分市国際交流Webを活用した市民活動団体等のPR情報掲載件数	31件 (H22年度実績)	60件 (H27年度)	26件

②「ふかめて たかめる」—交流を深めて 魅力を高める

数値目標	過去の実績	目標	H25年度 実績
市民意識調査で外国人との交流や国際交流の経験が「ある」と答えた市民の割合	41.38% (H22年)	50% (H27年)	—
姉妹・友好都市間経済交流の支援企業数	延べ130社 (H18～22年度実績)	延べ150社 (H23～27年度の累計)	80社 (H23～25年の累計)
海外からの観光客等の市内宿泊客数	9,067人 (H21年実績)	65,000人 (H23～27年の累計)	31,526人 (H23～25年の累計)

③「たずさえて きづく」—手を携えて 持続可能な世界を築く

数値目標	過去の実績	目標	H25年度 実績
おおいた国際協力啓発月間事業来場者数	1,988人 (H22年度)	3,000人 (H27年度)	9,562人
姉妹・友好都市中学生環境フォーラム実施回数	—	4回 (H23～27年度の累計)	0回

④「いかして はっきりする」—国際化機能をいかして 都市個性を発揮する

数値目標	過去の実績	目標	H25年度 実績
姉妹・友好都市等との都市間連携事業	3件 (H22年度実績)	17件 (H23～27年度の累計)	12件 (H23～25年の累計)
外国籍市民の能力を活用したネットワークの構築	2件 (H22年度)	4件 (H27年度)	2件